地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

令和7年度 **成果報告書** 概要

静岡県静岡市

自治体の課題、現状

静岡市では市立中学校の生徒数が大幅に減少しており、今後も少子化の加速が見込まれている。こうした状況を踏まえ、子どもたちが引き続きスポーツ・文化芸術活動に親しめる環境を確保するため、学校部活動に代わる新たな仕組みとして、2027年9月から「（仮称）しずおか地域クラブ活動」を開始する予定である。令和7年度には体験会やアンケートを実施し、実施体制の検証や意見聴取を行った結果、移動負担の軽減や学校施設利用のルール明確化などの課題が再確認された。今後も関係機関と連携し、円滑な地域クラブ活動への転換を進めていく。

地域クラブ活動等の概要

中学校数	43校	全生徒数	14,035人
域内の部活動数	346部	実施した地域クラブ数	18クラブ
全体の指導者数	36人	全体の運営スタッフ数	12人
主な運営団体	NPO法人、民間事業者		
主な種目	ダンス、総合スポーツ（複数の種目を実施）、子ども達のニーズの高かったものから1種目（サッカー、バスケ、バレー）		
平均的な活動回数	実施期間内に各クラブ7回	年間平均参加生徒実数	小5：57人/クラブ 小6：51人/クラブ 中1：3人/クラブ
参加会費	なし（保険料のみ徴収）	主な活動場所	市内中学校

取組の概要や成果

本年度は、ダンス・総合スポーツ・その他選択の3種目、各6クラブ、計18クラブについて、「しずおか地域クラブ活動体験会」として実施した。

体験会を通じて寄せられた保護者や参加者の意見からは、活動内容そのものへの評価に加え、運営方法や情報提供の在り方など、今後の制度設計に生かすべき視点が明らかとなった。

一部の意見については実施体制等に反映し、「しずおか地域クラブ活動運営方針」としてまとめ、令和8年3月に公表した。

運営体制図

